

2016 Wako's

Super Kart Race Report

開催コース/岡山国際サーキット (岡山県)
主催/日本スーパーカート協会
開催日/11月27日(日) 天候/雨 路面/ウェット



11月27日、岡山国際サーキットでは岡山シリーズ最終戦&日本一決定戦という2つのビッグレースが開催された。

天候は朝からあいにくの雨。時折、雨足が強くなるスーパーカートレースにしては珍しく本格的なウェットコンディションとなる。

最終戦だけに気になるのがタイトル争い。ポイントを見るとSK1は入山翔がランク2位の藤森正行に20ポイント差をつけすでにタイトル確定済みで、SK2も大島和也が約60ポイントの大差を付けてのチャンピオン。未確定となるのはSK3とSK4クラスとなっていた。

レースはまず大王吉野義弘がホールショットを決めて先行。2番手には岡島がつけ3番手にSK4の常磐翔太という東の選手がトップ3を独占する。

中盤に入ると西のSK1新チャンプ入山が常盤をパスして3番手に上がり、ここから順位は変わらず吉野、岡島、入山が総合トップ3となった。

気になるSK3は檜暲平がトップをキープするが中盤に大宅晴郎が逆転チェッカー。ポイントリーダーの中川健司は3位に入賞したのでランク2位の大宅に4.5ポイント差をつけてタイトルを獲得とした。また、SK4ではランキングトップのスター岩本が5位に入ったことで2位の木村佳嗣に0.5ポイントという僅差でのタイトル獲得となる。

WAKO'S 岡山シリーズ 地方選手権 第6戦



全6戦中3戦を勝利してSK1を制した入山翔。レースは3位でフィニッシュ



SK2チャンプ大島和也は最終戦2位。これを勝てば全戦全勝の快挙だった



ランク2位の大宅に優勝こそ譲ったがSK3のタイトルは中川が獲得した



2.5ポイントという僅差で迎えた最終戦SK4。これを制したのがスター岩本だ



2016年シリーズの新チャンピオン。右からSK3中川、SK2大島、SK1入山